

報告日 令和6年8月7日
報告回次 1日目

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	日野町			代表者名	塙田 淳一
担当者部署(属性)	企画担当	担当者部署名	企画政策課	連絡先電話番号	0859-72-0332
担当者役職	副主幹	担当者氏名	伊田達彦	連絡先E-mail	
住所	689-4503 鳥取県日野町根雨101				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名	連絡先部署
担当者氏名	連絡先電話番号

1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的な課題への支援	事業名（予定）	コワーキングスペース設置					
概要	令和5年3月に廃校となった旧黒坂小学校を活用し、まだ町内に設置できていないコワーキングスペースを開設。町民がテレワーク等を行える環境を整備する。							
支援を求める分野	テレワーク							

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	有	99	令和6年8月5日	事前打合せ&支援・助言	実地
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和6年5月20日	事前打合せ(実地)	9時00分	17時00分	60
				活動時間（分）	420
2-2. 派遣場所	会場名	旧黒坂小学校		最寄駅	黒坂駅
	所在地	鳥取県日野郡日野町黒坂1560-1		最寄駅からの交通手段	徒歩

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	上前 知洋
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったです等詳細に)	行政職員の視点で立科町の取組みを分かりやすく説明していただき、本町が何から取り組めばよいか方向性（目標）を定めることができた。 また、成功例・失敗例などのアドバイスも大変参考になった。
アドバイザーへの要望事項	目標に向かって具体的な進め方に対し支援・助言をお願いしたい。

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】			合計人数	4人
属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)	
人数	3	0	1	0	

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	・学校跡地の利活用が進まない。 ・町内に働く場が少ない。 ・働く場を求めて都市部に若者の人口流出が続いている。
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	・学校跡地のサテライトオフィスに企業を誘致する ・上記により町内の働き場を確保する ・若者の雇用創出を図り、人口流出に歯止めをかける

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	①まずは、町民（特に若者）のニーズを把握する。（どの程度働きたいか。勤務日数・時間等） ※働き手のニーズが把握できないと、せっかく誘致した企業に働き手が集まらない。 ②働き手が集まれば、少しずつ仕事を発注させる。（最初は日野町リノベーションLab関係団体や町の仕事を発注し、実績を作っていく。） ③ある程度実績が出来れば、そこに仕事を発注したいと思う企業を探す。※この段階でサテライト入居者をあたるのが良い。
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	・まず企業誘致を考えていたが上記支援内容のとおり事業推進の仕方を整理することができた。 ・立科町の「社会福祉型テレワーク事業」がとても参考になったため、日野町版「社会福祉型テレワーク事業」実施に向け第2回目派遣の際に支援・助言を受けたい。
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。 (6)途中段階であり、具体的な成果物はできていない 第1回目は主に事前打合せであり、まだ計画策定等には至っていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	第1回目は大まかな目標設定しかできなかったため、第2回目で具体的な実施計画等を策定していくたい。
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。
4-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい (2)次年度に予算化を図り推進する 日野町版「社会福祉型テレワーク事業」実施に向けて必要な経費を予算計上する
4-4. 事業の最終的な目指す姿	日野町版「社会福祉型テレワーク事業」の実施

5.報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 掲載可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good_practices/past_year_all_houkoku/

なお「その他」を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

